

平城西中学校保護者説明会にて出された質問・回答等要旨(平成30年12月13日開催)

○ 施設に関して	回答
1 校舎の改修等について、神功小学校であれば、現在雨漏りの問題があり、右京小学校であれば、耐震化の改修が少なされているが、エアコンの設置は2019年度で決定事項なのか。	エアコンについてだが、緊急の課題として設置をしていくということで、今も具体的に予算として12月議会を想定している。来夏までにすべての小中学校の教室にエアコンを設置させていただきたい。
2 2021年開校までの約2年間、神功小学校の雨漏りの問題等については何らかの施策をしていただける可能性はあるか。	施設の問題は各校が抱えているが、神功小学校の雨漏りの課題も重要であると認識している。学校の先生とも相談しながら、十分に検討させていただきたい。
3 新校舎の工事が始まれば、なにか中学生に不具合やデメリットがあるのではないかと。また安全面、受験にもかかわってくるので、そういうことで弊害が起こることは想定しているのか。またその対策はどう考えているのか。	学校運営をしながら、工事することになるので、必要があれば防音対策を行う。また工事車両と子どもたちの動線の安全性をふくめて、区切る必要があれば、そういったこともきっちりやっていく。子どもの安全第一で、できる限り学校生活に支障のないように工事スケジュールと合わせて検討し、お知らせさせていただきたい。
4 神功小学校での雨漏りなど問題を抱えている。小学生の半分、あるいは何分の一が中学校に移るといえるのだろうか。	施設ありきで、学校運営や教育があるのではなく、教育を行うために施設がどうあるべきかということが重要であり、神功小学校の雨漏り等の問題については今の小学校で過ごせるように検討していきたい。
5 生徒数が増えクラス数が増えた場合、対応できるような設計になっているのか、もしくはそのようにするのだろうか。それとも、もうクラスは増えないという前提で、設計をしているのか。	子どもの数が増えた場合だが、将来の子どもの数の推計は住民基本台帳の0歳時からの統計を基にしており、現在大規模な都市開発計画もない状況である。予算を伴うことだが、余裕教室を確保していくことも含めて検討していく。
6 施設案を示していただいているが、先生方や来校者の駐車場の確保について車と児童の動線はどうなるのか。現在のように安全が確保できるのだろうか。	安全面を踏まえた上で最善の方法を学校現場の声を聞きながら、これから考えていきたい。
○ 小中一貫校に関して	回答
7 小学校の統合について、何年後かに転居や世帯数が増えたという過去のデータはあるのか。施設一体型の小中一貫校ができた場合、子どもの数は増えたのか、またそのようなことをねらって行っているのか	施設一体型小中一貫校への転入を希望してくる事例はあるが、児童生徒数が増えたというデータは持ち合わせていない。右京・神功地域に転入する人が増えるように魅力ある学校づくりを行っていきたい。
8 統合再編に伴う子どもたちのケアやサポートに対して、先生以外で相談できるところはあるのか。	市内全域の学校に、月に数回、学校カウンセラーが配置されている。過去に統合再編があった時は、カウンセラーを重点的に配置するようにしていた。もし、右京小学校や神功小学校の統合に際してさらに重点的に配置が必要となるのであれば検討していきたい。また、右京小学校と神功小学校が事前に交流活動を行い、環境の変化に伴うメンタル面の不安が軽減されるように取り組んでいきたい。
○ 規模適正化全般に関して	
9 このように説明会を開催しても、結局一歩も進んでいかないと懸念している。教育政策課としてはどのようにこの計画を進めていこうと考えているのか。	保護者や地域の方々のご意見をいただく中で、課題となっているものを一つ一つ解消していかなければならないという方向で進めている。教育委員会は子どもたちの教育環境をできるだけ早く整えていきたいと考えている。
10 これまでの説明会の中で、右京地区の反対意見の根幹となっているものは何になるのか。	①小中一貫教育について②防災の課題について③バンビホームのあり方等についてのご質問をいただいた。
11 このまま右京地区の反対が続くと、神功小学校と平城西中学校での統合は考えられるのか。また、そうなった場合、越境を認めるといふことも考えているのか。	『子どもたちの不利益にならないこと』、そこを大事に考えていきたい。
12 反対意見は解消されないと思う。京都の小中一貫校の講演会に行ったが、そこでも最後まで反対意見は消えることがなかったと聞いた。どこかで見切り発車する形になると思うが、それを教育委員会として覚悟されているか。	これまで、奈良市において、複数の学校を適正化してきたが、いずれの対象の地域についても今まであった学校がなくなってしまうということで反対意見は出てきた。その中で一番良い形をまとめていく。私たちが示している案についてご理解いただけるよう、今後も丁寧に説明していきたい。

平城西中学校保護者説明会にて出された質問・回答等要旨(平成30年12月13日開催)

<p>13 神功こども園は神功と右京に住所がない方も通っている。例えば、隣の校区、押熊に住んでいる方も現在神功こども園に通っているが、その子どもが新しい学校だからと、越境して平城西校区の小学校に通う可能性はゼロなのか。あり得ることはないのか。</p>	<p>校区の運営、選択制もあるが、過大規模の学校や教育上の理由をもって、弾力的な運用をすることもある。しかし、統合再編については現在、通学区域の弾力的な運用等、具体的はことは考えていない。</p>
<p>○ まちづくりに関して</p>	<p>回答</p>
<p>14 バンビーホームの場所について、どう考えているのか。現在ある神功小学校のバンビから通うのか、右京小学校のバンビはどうなるのか</p>	<p>奈良市では、小学校敷地内にバンビーホームを設置し、学校とバンビーホームが連携・協力して子どもを見守ることができるように運営を進めてきた。この方針については今後も同様であるが、保護者の皆様の利便性の担保を図る方法がないかどうかは、今後、教育委員会内で検討していきたい。</p>
<p>15 現在、右京小学校、平城西中学校、神功小学校のそれぞれの体育館が避難所になっているが、それを施設一体型にしてしまうと避難所は一か所になる。そうなると規模は小さくなるのではないか。</p>	<p>市長部局とも連携しながら検討していくが、現時点ではどうしていくかということとは決まっていない。</p>

意見・要望

- 1 跡地利用については、平城西中学校区全体として活性化できるような新たな案を考えていただきたい。神功地区には公民館があるが、老朽化が激しい。公民館も避難所となっているので、学校だけでなく公民館も併せて検討してほしい。